

www.japanarts.co.jp/ サントリーホールチケットセンター 0570-55-0017

イープラス eplus.jp

チケットぴあ t.pia.jp 0570-02-9999 (Pコード:109-028)

ローソンチケット 0570-000-407 (Lコード: 33930)

※料金には消費税8%が含まれております。※特別割引料金については裏面をご覧ください。

後援:ロシア連邦大使館

80歳を迎える巨匠テミルカーノフ渾身の指揮 壮大なる音楽絵巻《イワン雷帝》 —— 音楽作家・ひのまどか

イワン雷帝といえば、モスクワのトレチャコフ美術館所蔵の名画「イワン雷帝とその息子イワン」の損傷事件があったばかり。 レーピンの筆になるこの歴史画は、激昂して息子を撲殺した雷帝が我に返って恐れおののく様が鬼気迫るタッチで描かれている。 キャンバスに穴を開けた暴漢は雷帝の名誉にかけて「こんな事実はなかった!」と主張しているそうだ。

16世紀半ば、16歳で初のロシア皇帝に即位したイワンの評価は

未だに「ロシア統一を果した聡明で信仰心の篤い名君」と「恐怖政治で国を治めた残虐な独裁者」の両極端に別れる。

20世紀ソビエトの最高権力者スターリンは名君の方の雷帝を自分のイメージ作りに利用しようと、

映画監督エイゼンシュタインに3部作の制作を命じた。時は、国が独ソ戦を戦っている最中の1944~46年。

エイゼンシュタインは最も信頼する作曲家プロコフィエフに映画音楽を依頼し、

この二人の天才は権力者への忖度一切なしに疎開先とモスクワで第1部、第2部を完成させた。

しかしスターリンは第2部で描かれた「孤独と猜疑心に苛まれ、政敵を次々に抹殺する狂った独裁者」が自分を暗示していると見抜き、即座に上映禁止にした。結果、プロコフィエフの音楽も長年お蔵入りになっていたが、

スターリンの死後1960年代初めにサウンドトラックを指揮した人物がオラトリオに編纂したことで、ようやく日の目を見た訳だ。

オーケストラと合唱・語りで雷帝の前半生を綴るこの超大作を、

今回の様にロシア最高の指揮者とオーケストラで聴けるチャンスは二度とないだろう。

本公演は「自分の手で何としてもプロコフィエフの埋もれていた大傑作を日本のファンに届けたい」という巨匠テミルカーノフの熱意から生まれた。

ユーリ・テミルカーノフ 芸術監督・首席指揮者

YURI TEMIRKANOV Artistic Director and Principal Conductor

1938年コーカサス生まれ。サンクトペテルブルグ交響楽団の首席指揮者・音楽監督、マリインスキー歌劇場の芸術監督及び首席指揮者、ボルチモア響の首席指揮者・音楽監督、バルマ王立劇場の音楽監督などを歴任。1992年~1998年ロイヤル・フィル首席指揮者、1998年には名誉指揮者に就任。1988年、ムラヴィンスキー逝去後、楽団員の投票によりサンクトペテルブルグ・フィルの芸術監督・首席指揮者に選出され、現在に至る。ロシア人民芸術家、勲一等勲章、サンタ・チェーリア音楽院名誉アカデミー会員、サンクトペテルブルグ音楽院名誉博士、サンクトペテルブルグ名誉市民。2015年旭日中綬章受賞。初の自叙伝「ユーリ・テミルカーノフモノローグ」(アルファベータブックス)が発売。

サンクトペテルブルグ・フィルハーモニー交響楽団 ST. Petersburg Philiarmonic Orchestra

1802年に設立された「フィルハーモニー協会」を前身とし、1882年皇帝アレクサンドル3世の勅令により設立された、ロシア最古の交響楽団。R.シュトラウス、マーラー、ブルックナーなど数々の重要作品の初演を行っている。1824年ベートーヴェンの「ミサ・ソレムニス」の世界初演を行ったのも同楽団である。1938年以降ムラヴィンスキーが50年間に亘って音楽監督を務め、1988年テミルカーノフが音楽監督に就任し、現在に至る。テミルカーノフ指揮による録音はBMGクラシックスよりリリースされている。

ニコライ・ブロフ 語り

NIKOLAY BUROV Narration

ロシア国立舞台芸術大学卒業。レニングラード・ユース劇場を経て、1978年にアレクサンドリンスキー劇場に招かれ、主要アーティストの1人になる。芸術的な語りの名手としても名高く、詩や散文詩を朗吟し、オーケストラ公演のナレーターも務める。2017年よりサンクトペテルブルグ文化委員会の長を務めている。

テミルカーノフとサンクトペテルブルグ・フィルがこれまでに演奏した 日本では滅多に演奏されないロシア・プログラム

2001.11 スヴィリドフ:管弦楽のための小三部作

2003.10 プロコフィエフ:カンタータ「アレクサンドル・ネフスキー」

2003.10 コルレフ:オーケストラのための"フィルハーモニア"

2006.11 ショスタコーヴィチ:交響曲第13番「バビ・ヤール」

2006.11 ショスタコーヴィチ:オラトリオ「森の歌」

協賛:上野製薬株式会社

2011.11 プロコフィエフ:バレエ音楽「ロミオとジュリエット」(テミルカー)

2013.1 カンチェリ:アル・ニエンテ ~無~ (日本初演)テミルカーノフに献呈

サンクトペテルブルグ・フィルハーモニー交響楽団東京公演



庄司紗矢香

2018年11月12日(月)19:00開演 サントリーホール シベリウス:ヴァイオリン協奏曲 二短調 作品47 庄司紗矢香(ヴァイオリン)

ラフマニノフ: 交響曲第2番 ホ短調 作品27 S¥21,000・A¥17,000・B¥13,000[残席僅少]・C、D[完売] (夢倶楽部 S¥20,000・A¥16,000・B¥12,000・C、D[完売])〈全席指定・税込〉 お申込み: ジャパン・アーツびあ 03-5774-3040 www.japanarts.co.jp/



ニコライ・ルガンフキー

2018年11月11日(日)15:00開演 文京シビックホール 大ホール ラフマニノフ:ピア/協奏曲第2番 / 短調 作品18 ニコライ・ルガンスキー(ピア/)

ティーフン・ピアの協奏曲第5番 ホ短調 作品18 ニコライ・ルカンスキー(ヒアア) チャイコフスキー:交響曲第5番 ホ短調 作品64 S¥15,000・A¥13,000・B ¥11,000 [残席僅少]・C、D [完売]

プレミアムシート¥18,000(公演プログラム付き)【残席僅少】(全席指定・税込) お申込み: シビックチケット 03-5803-1111(主催: 公益財団法人文京アカデミー)

判断でご退場いただきます。

発売中

学生割引あり S~B席 **50**%引き

特別割引チケット(ジャパン・アーツ主催 11/12、11/13公演のみ)

- ●本公演では学生対象の割引が2種類ございます。(ジャパン・アーツびあコールセンター及びWebジャパン・アーツびあで受付)
- ●学生席(各ランクの半額/座席の指定が可能です)残席がある場合に限り、9月12日(水)10:00より受付を開始いたします。
- ②学生間近割引(引き換え券制・座席の指定は出来ません)残席がある場合に限り、公演2週間程度前に実施をする可能性があります。実施する場合はジャパン・アーツHP上で発売日と受付URLをお知らせ致します。詳細はジャパン・アーツHPをご確認下さい。
 ※いずれも社会人学生を除く公演当日25歳までの学生が対象です。公演当日入口または窓口にて学生証を拝見させていただきます。(学生証が無い場合は一
- 般料金との差額を頂戴いたします。ジャパン・アーツ夢倶楽部会員の方で学生の方も、学生席および学生間近割引料金は上記の価格です。 ●シニア・チケット=65歳以上の方はS、A席を会員料金でお求めいただけます。(ジャパン・アーツびあコールセンター及びWebジャパン・アーツびあで受付)
- ●車椅子の方は、本人と付き添いの方1名までが割引になります。(ジャバン・アーツびあコールセンターのみで受付)

●やむを得ない事情により、出演者、曲目等が変更になる場合がごさいます。公演 中止を除き、お買い求めいただきましたチケットの、キャンセル・変更等はできません。 ②いかなる場合もチケットの再発行はできません。紛失等には十分ご注意下さい。 ③演奏中は入場できません。④未就学児の同伴はご遠慮下さい。また、就学児以上のお子様もご入場には1人1枚チケットが必要です。⑤全指定席です。指定の座席にてご鑑賞下さい。⑤場内での写真撮影・3章・3章の「禁門・新華電話等の使用は、同くお断いいたします。⑥ネットオークションなどによるチケットの転売は、トラブルの原因になりますのでお新りいたします。❸他のお客様の米歌となる場合、全催者の

Twitterでフォローする @japan_arts

2014年にサンクトペテルブルグで出版され反響を呼んだテミルカーノフ初の自叙伝が遂に日本で刊行!

エノローゲ

Yuri Temirkanov Monologue

ジャミーリャ・ハガロヴァ 著 小川 勝也 翻訳 定価・本体 2500 円 + 税 /316 ページ

今まで公表されなかった、生い立ちや芸術活動の詳細な記録、祖国への想い、自らの世界観について著者がインタビューし再構成した自叙伝。貴重な写真**多**数。

♪会場販売でお求めの先着50名様に、特典としてサンクトペテルブルグ・フィルハーモニー交響楽団の特製メダル・ポストカードをプレゼントいたします。

お問合せは(株)アルファベータブックスまで。 電話(03)3239-1850 FAX(03)3239-1851 詳細は、HP ab-books.hpndana.jp/



 $\alpha\beta$